



みんなが主役 豊岡小

大 楓



平成29年7月19日 No.7
銚子市立豊岡小学校

かえでプラン進行中

全校で取り組んでいる作物の育成も、畑の先生の強力な支援のおかげで、順調に進んでいます。5、6年生が育成しているメロンも実が大きくなり、整枝・摘果・皿引まで進みました。子どもたちは、一足早く、おいしいメロンをごちそうになり、甘くなるであろうメロンの成熟を楽しみにしています。



ティール大会ブロック優勝

7月2日（日）銚子市野球場でティール大会が開催され、4・5・6年生混合の1チームが参加しました。ブロック内では、双葉小学校と豊里小学校と対戦し、見事全勝してブロック優勝を果たしました。



マリオネット作りに苦戦

7月14日（金）に旧八中にある銚子芸術村のディレクター松岡悦央さんと市役所の方が来校され、1・2・3年生を対象にマリオネット作りを指導してくださいました。子どもたちは悪戦苦闘しながらも、楽しく取り組んでいました。



全校が友だち

部活動のない朝のこと、全校児童が一緒になって遊んでいました。6年生がリーダーとなり、低学年の面倒を見ながらよく指示し、また、低学年も上級生のことをよく聞いて、仲よく活動していました。こういった活動を通して、上級生は下級生の面倒を見ることの大変さもわかり、リーダー性も育ちます。また、下級生は上級生の言うことを聞くことの大切さや上級生を敬うことを学んでいくのだと思いました。それが自然にできていることにとても感心しました。



「むごい教育」～保護者会全体会での話

7月13日（木）は保護者会にご参加いただきありがとうございます。その全体会の時に次のこととお話ししました。

徳川家康は8歳から19歳までの間、今川義元の人質になり駿府今川家の人質になりました。

義元は家来に対し、「竹千代（徳川家康の幼名）には、むごい教育をせよ。」と命じたのです。義元の考えを知らなかった家来は、竹千代に粗末な食事を与え、ほとんど休みなしで武術を教え込む生活をさせました。これを知った義元は大変怒り、このように言ったのです。「人質の竹千代には朝から晩まで、海の幸や山の幸、あふれる贅沢なご馳走を好きなだけ与えてやれ。寝たいと言ったらいつでもいくらでも寝かせてやれ。夏は暑くないように、冬は寒くないようにしてやれ。学問が嫌だと言うならやらせるな。何事も、好き勝手にさせたらよい。」最後に、今川義元はこう言ったのです。「そのようにすれば、たいていの人間はだめになるから。」

もちろん厳しいだけでもダメです。学校は保護者の皆様と連携しながら、より子どものことを考えた教育をしていきたいと思っております。今後ご協力よろしくお願ひします。